

設立趣旨書

1. 趣旨

日本の社会教育・文化・学術・芸術・スポーツにおいて、もっと民間活力を活用した取組みができれば、国民一人々の幸福のために、有益な知識や情報を適時・直接的に提供することができます。継続的な人々の育成により、地球市民として人権擁護・世界平和や地球環境保全への貢献・推進を図ることができます。

私たちは「特定非営利活動法人 北海道未来ネット」を設立し、広く北海道民の豊かな生活・豊かな人生そして豊かな心を育て、この大地の輝ける未来のために大いに貢献しようとするものであります。

市民の生涯学習や、子供たちの金融・経済教育などを通しての健全育成を積極的に展開することにより、消費者保護を図りながら個々人の人間性を高めていくことができます。一生涯にわたって、たくましく生きる力を身につけながら経済活動の活性化を図り、地域社会の発展に貢献できるものと確信しております。

また賛同する多くの仲間と共に常に研鑽を重ね、職業能力の開発・雇用機会の拡充を支援し、私たちの知識と経験と勇気ある行動により有益な智慧として、多くの市民へ情報発信してまいります。

これらを実践することにより、社会教育・学校教育の推進、市民・企業・行政の交流連携、文化の振興や金融・経済知識の普及啓発に寄与しながら、真に社会に役立つ人づくり・環境づくりを実現して、国際社会へも協力していきます。

情報化社会にあって「北海道の未来は教育・文化から」進展させるべく、情報発信の核としての役割を担ってまいります。

2. 申請に至るまでの経過

1996年10月 ファイナンシャル・プランナーの資格取得者達により、自主的なFP学習会を開始する。

1997年10月 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会の札幌スタディ・グループとして設立認定される。

活動目標・・・「地域に生き、地域に貢献する」

1998年11月 北海道拓殖銀行の破綻を機に地域に貢献できればと「それは・・・拓銀破綻から始まった あれから一年、北海道はいま」と題する失業対策マニュアル本を出版する。

2000年1月 会員のキャリアアップのために、毎月の勉強会において講師の他に司会とショートスピーチを設定する。

2001年2月 札幌スタディ・グループ旭川地区会を設立する。

2001年4月 十勝スタディ・グループが設立される。

- 2001年10月 いままでの学習成果を地域社会に還元するために、不況時代を生きる暮らしの知恵として「北海道発 F Pたちのアドバイス・・・人生設計待ったなし 不況をのりきる特効薬！！」を出版する。
- 2001年11月・2002年3月・7月・11月 一般公開講演会を開催する。
- 2003年2月 釧路スタディ・グループが設立される。
- 2003年3月・7月・11月 一般公開講演会を開催する。
- 2003年5月 函館スタディ・グループが設立される。
- 2003年11月～12月 生活に役立つ市民講座「未来塾」を5週連続5回開催する。
「北海道の未来は教育・文化から」を基本理念に、社会教育・文化などの普及推進を図り、社会貢献活動を活発に展開するために、特定非営利活動法人の設立に向け、準備会が発足し、設立総会の準備に入る。

平成16年2月28日

特定非営利活動法人 北海道未来ネット

設立代表者 住所又は居所 **札幌市清田区清田2条1丁目15番
16号パール21**

氏 名 **横江 光良**